

日本キリスト教会 苫小牧教会

伝道開始 100 周年

記念コンサート&講演会

日時：2018年9月8日（土）

開場 午後1時30分 開演 午後2時

場所：日本キリスト教会 苫小牧教会 2階礼拝堂



【第1部】

コンサート：青山学院大学聖歌隊

曲目：「全地よ、神に向いて喜びの声をあげよ」（W.バード）

「こは主が建てたまいし神の家」（A.ブルックナー） ほか

【第2部】

講演：「不安になると人は学ばなくなる」

— 新しいぶどう酒は新しい革袋に—

伊藤 悟 （青山学院大学教授、牧師）

～講師からのメッセージ～

時代が大きく変わりつつあります。かつてのやり方が通用しなくなりました。ますます不安が増幅しています。世界情勢が、政治が、経済状況が、法律が、組織が、慣習が、環境が、そしてあの人が変わってくれたらきっとうまくいくのに。……しかし本当に変わるべきは？

【第3部】

コンサート

曲目：「主、わが主に言いたもう」 RV.595

(A.ヴィヴァルディ)



入場無料。多数の皆様のお越しをお待ちしております！

駐車場には限りがありますので、ご了承ください。

日本キリスト教会 苫小牧教会

苫小牧市本町2-2-12 (中央ボウル裏)

Tel/Fax (0144) 32-4509

青山学院大学聖歌隊

30名前後の学部生によって構成され、専属の大学オルガニストおよびヴォイス・トレーナーの補佐を受けつつ活動している。活動の中心は大学の礼拝・式典における奉唱であるが、学外の教会での礼拝奉仕、演奏旅行、クリスマス奉唱会なども行っている。2015年にCD「珠玉の宗教曲集」をリリース。



指揮 ^{な す てる ひ こ} 那須輝彦

青山学院大学文学部比較芸術学科教授(音楽学)。立教大学大学院、ケンブリッジ大学大学院修了。中世からバロック時代にかけての音楽、とくにイングランド教会音楽史を専攻。専攻分野の研究・著述のかたわら、指揮・重唱・編曲などの実践活動にも携わっている。



オルガン ^{み さ き ま り こ} 身崎真理子

国立音楽大学オルガン科卒業。オルガンを吉田實、菅哲也、青田絹江、H.M.シュナイトの各氏に師事。通奏低音奏者、伴奏ピアニストとしてオーケストラ、合唱団と共演している。現在、日本基督教団高井戸教会オルガニスト。青山学院大学オルガニスト。



ヴォイス・トレーナー ^{な く ら あ や こ} 名倉亜矢子

ニューイングランド音楽院(米・ボストン)を演奏優等賞を得て卒業。中世～バロック期を中心に演奏活動を展開中。合唱指導も多く携わっている。CD「やすらぎの歌」はレコード芸術誌上で高い評価を得たほか、「たまごクラブ」で胎教に良いCDとして紹介された。



講演者 ^{い と う さ と る} 伊藤 悟

青山学院大学大学宗教主任・教育人間科学部教授。青山学院大学卒。ウエスタン神学大学院、東京神学大学院修了。北星学園女子短大宗教主任・助教授を経て現職。専攻のキリスト教教育研究と共に大学の宗教活動の指導に携わり、全国の学校や教会での講演活動も行っている。大学聖歌隊チャプレン。



～苦小牧教会から集会のご案内～

◆主日礼拝(毎日曜日 午前10時30分)

教会は日曜日を主の日(安息日)とし、礼拝を最も大切に重んじています。礼拝はこの世界を創造し、導いておられる神様をあがめるために、聖書を読み、説教を聞き、神様に祈り、賛美を歌い、献金をささげます。

◆祈り会(毎水曜日 午後1時・第1週のみ午後7時30分)

聖書の解きあかしを受けて神様の御心を知り、この世界が神様の御心によって治められ、平和が確立し、貧困や差別で苦しんでいる人たちに救いが訪れるように祈ります。

◆日曜学校(毎日曜日 午前9時)

教会は小さな子供から、中・高生までを対象にして、日曜学校(教会学校)を開いています。子供は私達の将来を継ぐ最も大切な宝です。小さい子供の時から「造り主なる神を覚えよ」と教え、この世界を造り、支配する神様を覚えて、自然や人を大切にするように教えています。



日本キリスト教会 苦小牧教会
牧師 丸 徹
〒053-0025 苦小牧市本町 2-2-12
(中央ボウル裏)
Tel/Fax 0144-32-4509
<http://www.tomakomai-church.org>